


策 掛川ほんわかプラン 定(4)  
本 輪 架

『掛川ほんわかプラン』の概要を、「図書館だより」の平成17年12月号からシリーズで紹介してまいりましたが、当館のホームページに、その全文を掲載しましたので、インターネットを御利用できる方はぜひ御覧ください。

今月は最終回として「市立図書館の整備・充実」について紹介します。

## 子どもの読書活動推進のための施策

区分	役 割	施 策(取組の内容等)
市立図書館	1 絵本や児童書、並びに青少年向けの良い本を多く備え、全市の子どもに等しく提供すること。 2 子どもが図書館を利用・活用できるようにすること。 3 子どものいる家庭や地域に読書の大切さを啓発すること。 4 読書活動に関わる人や大人の読書活動推進のための支援をすること。	ア 専門的職員の増員と資質の向上 児童サービス担当職員の増員等 イ 図書資料等の整備・充実 障害者向け資料・調べ学習の図書 ウ ヤングサービスの充実 PR用DVDの作成等 エ 学校図書館への支援 「図書館活用講座」の開催等 オ ボランティア養成講座の実施 カ ブックスタート・読み聞かせ会等の充実 キ 大人のための講座・読書会の充実 読書の楽しさを体験する講座等の開催 ク 子ども読書の日と読書週間を活用した 行事の充実・推進 ボランティアグループとの連携 ケ 関係機関等との連携 県内の各図書館等、様々な施設と連携 しての読書活動推進 コ 地域館設置に向けての準備 将来を見通した地域館設置の取組 サ 移動図書館・団体貸出の充実 移動図書館の巡回地点の増加等
		

来年度は、「掛川市子ども読書活動推進会議」を設置して、このプランを推進してまいりますので、市民の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

## 今月のワンポイント (最終回)

きのふの我に飽べし (松尾芭蕉)

芭蕉は、昨日の俳句に満足しないで、今日はもっといい俳句を作ろうと励んだという。生涯学習の真髄を表している言葉ですね。

